

西尾市事務評価シート

事務No.	48-024	事務内容	幡豆・吉良 市民運動会に関すること				
総合計画施策コード	351		事務開始年度	平成23年度		担当課名	スポーツ課
予算科目	10款	06項	01目	大事業	05		
事務事業名 (中事業名)	スポーツ大会開催事業 ( )						

事務の概要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	はず大運動会…市民の健康の増進を図るとともに地域の融和を協働を育む。
事務の対象 (誰(何)のために)	はず大運動会…西尾市在住、在勤、在学
事務の概要 (具体的に何を)	補助金交付事務

●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)	
事務費 ①	2,540,000円	2,094,000円	2,259,000円	
人 工	0.2人	0.2人	0.2人	
人 件 費 ②	1,414,597円	1,420,922円	1,437,982円	
総事務費③(①+②)	3,954,597円	3,514,922円	3,696,982円	
総財源内訳③の	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円	0円
	市費	3,954,597円	3,514,922円	3,696,982円
	その他( )	0円	0円	0円
H29 総事務費③の対前年度差額	-439,675円	H29 総事務費③の対前年度比率	-11.12%	
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)	H29年度はず大運動会雨天中止のため。			
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概 要	金 額	
	消耗品費	スタッフユニフォーム、子ども会参加賞等	203,225円	
	報償費	行政区割7×20,000円+校区割200,000円	106,500円	
	印刷製本費	啓発用ポスター100部、プログラム4000部	136,080円	

●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	参加募集数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	参加申込数					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりの コスト(③÷④)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	131,820円		117,164円		123,233円		

●事業の終期

事務No. 48-024

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	平成31年度
事務の終了時期が未定の場合の理由	はず大運動会実行委員会と協議が必要。過去の実績を考慮し、一定額の補助金を削減を進めていく。		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	評価		内容	評価	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	3	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	2	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	2		事務時間は適切なものになっているか	3	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	2		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	3	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	3	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	3	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	2		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	2	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	3		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	2	
評価の総合的なコメント	合併前からの大会であり「はず大運動会」と地元イメージが強く、実際の参加グループは幡豆地区からの参加が殆どである。西尾市全体から参加できる大会とし、受益者負担を検討する必要がある。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)	参加グループ、ボランティアスタッフを集めるのに苦勞をしている。市の財政状況を鑑み、今後は補助金額の減額について検討する必要がある。				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	はず大運動会実行委員会だけでは実施できないため、行政主導で行っている。実行委員会主導で行える体制が必要。					
事務全体の課題	合併前からの大会であり「はず大運動会」と地元イメージが強く、実際の参加グループは幡豆地区からの参加が殆どである。西尾市全体から参加できる大会としたい。					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	
-----------------	--

●改善案【ACTION】

今後の改善策	広く市内から参加していただけるよう、実行委員会と協議を進める。
--------	---------------------------------

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	限られた財源を最大限有効活用し、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	---

# 西尾市事務評価シート

事務No.	48-036	事務内容	各種大会助成金（10大会）に関すること				
総合計画施策コード	353		事務開始年度	不明		担当課名	スポーツ課
予算科目	10款	06項	01目	大事業	06		
事務事業名 (中事業名)	各種団体等補助事業 ( )						

## 事務の概要

### ●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	生涯スポーツの普及及び競技スポーツの振興、技術力の向上を図り、西尾市のスポーツ振興を活性化させるため、広域スポーツ大会の運営費に対し補助金を交付する。
事務の対象 (誰(何)のために)	大会を主催・主管する、(一社)西尾市スポーツ協会加盟団体。
事務の概要 (具体的に何を)	申請書類の受付、審査、大会実績報告書の確認、補助金支払い事務

### ●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
事務費①	243,000円	270,000円	243,000円
人工	0.1人	0.1人	0.1人
人件費②	707,298円	710,461円	718,991円
総事務費③(①+②)	950,298円	980,461円	961,991円
総財源内費 の ③	使用料・手数料	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円
	市費	950,298円	980,461円
	その他( )	0円	0円
H29 総事務費③の対前年度差額	30,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	3.17%
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)			
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概要	金額
	補助金	27,000円×10大会	270,000円

### ●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	広域スポーツ大会					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	広域スポーツ大会の開催					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		9 大会		10 大会		9 大会	
	活動一単位当たりの コスト(③÷④)	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	105,589円		98,046円		106,888円		

●事業の終期

事務No. 48-036

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	平成31年度
事務の終了時期が未定の場合の理由	事業自体の終了は考えていない。		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	評価		内容	評価	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	3	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	4	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	3		事務時間は適切なものになっているか	4	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	3		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	4	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	4	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	3	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	4		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	4	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	4		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	4	
評価の総合的なコメント	市の財政状況を鑑み、補助金額の減額等の検討が必要であると思われる。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)	市の財政状況を鑑み、補助金額の減額等の検討が必要であると思われる。				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	事務内容としては、民間委託等にする必要はないと考える。					
事務全体の課題	事務内容自体はそれほど労力を要するものではないが、市の財政状況を鑑み、今後は補助金額の減額等について検討する必要があると思われる。					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	近隣市においても同様の補助制度はあるが、補助金額は各市様々である。また補助金支給業務について民間委託はおこなっていない。
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	
-----------------	--

●改善案【ACTION】

今後の改善策	事務内容自体はそれほど労力を要するものではないが、市の財政状況を鑑み、今後は補助金額の減額等について検討する必要があると思われる。
--------	---

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	限られた財源を最大限有効活用し、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	---

# 西尾市事務評価シート

事務No.	48-056	事務内容	使用料減免に関すること				
総合計画施策コード	352	事務開始年度	平成25年度		担当課名	スポーツ課	
予算科目	10款 06項 01目	大事業	01	中事業		99	
事務事業名 (中事業名)	人件費 ( 一般職員 ( 1 3 人 ) )						

## 事務の概要

### ●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	スポーツ施設を減免することにより、多くの市民に参加の機会を与え、日々の生活の中にスポーツすることを浸透させます。
事務の対象 (誰(何)のために)	西尾市及び西尾市教育委員会が主催する大会始めスポーツ関係団体が主催する会議及び大会 市内小・中・高等学校が主催する学校全体行事 など”
事務の概要 (具体的に何を)	西尾市体育施設の設置及び管理に関する条例及び西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例に使用料の減免に関する規定があります。この規定に基づき、内規により減免する団体及び行事についての取り決めをしています。

### ●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)	
事務費 ①	0円	0円	0円	
人 工	0.2人	0.2人	0.2人	
人 件 費 ②	1,414,597円	1,420,922円	1,437,982円	
総事務費③(①+②)	1,414,597円	1,420,922円	1,437,982円	
総 財 源 内 費 の 内 訳③	使用料・手数料	0円	0円	
	国からの支出金	0円	0円	
	県からの支出金	0円	0円	
	市費	0円	0円	
	その他( )	0円	0円	
H29 総事務費③の対前年度差額	6,325円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.45%	
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)				
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概 要		金 額

### ●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	なし					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	なし					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりの コスト(③÷④)		平成28年度		平成29年度		平成30年度	

●事業の終期

事務No. 48-056

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	未定
事務の終了時期が未定の場合の理由	スポーツ課だけでは対応できないため		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	スコア		内容	スコア	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	3	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	3	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	3		事務時間は適切なものになっているか	2	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	3		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	2	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	3	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	3	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	3		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	3	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	3		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	3	
評価の総合的なコメント	減免規程に基づき関連団体によるスポーツ施設の利用は活発です。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)	年間の体育館の使用予定をあらかじめ授業ということで一般の利用を制限しておけば、学校の減免申請、後納申請及び使用に伴う利用料支払いの手続きを省くことができる。”				
民間委託又は市民協働拡大の方向性						
事務全体の課題	一般利用者の理解が必要です。					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	減免規程の周知
-----------------	---------

●改善案【ACTION】

今後の改善策	減免規程の対象が曖昧なところもあるためその都度、判断しなければならない。もう少し、明確な内規を作成し、関係団体に示すことで都度判断の機会を減らすことが必要です。
--------	--

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	減免の方針と目標を明確にし、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	---